

メセナ活動認定制度 《This is MECENAT 2019》認定のお知らせ

公益財団法人ブルボン吉田記念財団(新潟県柏崎市諏訪町 10-17、理事長:吉田 康)は、この度ドナルド・キーン・センター柏崎の運営について、公益社団法人企業メセナ協議会(東京都港区芝 5-3-2、理事長:尾崎元規)が認定する企業・企業財団が実施するメセナ(芸術・文化を通じた豊かな社会創造)活動の認定制度「This is MECENAT 2019」に認定されました。

「This is MECENAT」は、全国各地で行われる多様な企業メセナを顕在化し、社会的意義や存在感を示すことを目的に 2014 年に創設。今年で 6 年目を迎え、延べ 834 件の活動を認定してきました。本年度の認定は 166 件(95 社・団体)、継続した活動に加え今年新たに 45 件の活動が認定となりました。

その中当財団およびドナルド・キーン・センター柏崎の運営が、企業メセナ協議会による審査を受け、「This is MECENAT 2019」の認定をいただくことになりました。

記

■ジャンル 文学/伝統芸能 継続活動(2013 年 活動開始)

■活動における重点テーマや目標

ドナルド・キーン先生の業績を後世に遺し伝え、「ドナルド・キーン・センター柏崎」を世界の至宝として広く公開していく。

■活動の概要

(公財)ブルボン吉田記念財団は、学資金の貸与事業などの他ドナルド・キーン・センター柏崎にて常設展示で 2019 年 2 月 24 日にご逝去されたドナルド・キーン先生の今日までの歩みや仕事を貴重な資料で紹介しているほか、特別企画展や講演会を企画・実施している。来館者に日本文学を愛するドナルド・キーンという人間を知ってもらうと同時に、日本文学、日本文化の面白さ、素晴らしさを発見、認識していただけるよう活動している。

■活動の特色

ブルボン創業の契機が関東大震災にあり、災害との繋がりが深い。ドナルド・キーン先生との縁も、平成 19 年 7 月に中越沖地震に見舞われた際に「復興への力」となればという提案により、柏崎を角書きにもつ大英博物館で発見された幻の古浄瑠璃「越後國 柏崎 弘知法印御伝記」が復活上演された。その後平成 23 年 3 月の東日本大震災発生の際に日本への永住と帰化を表明されたドナルド・キーン先生のニューヨークで日本文学や日本文化を世界に向けて発信した書斎などを再現することから「ドナルド・キーン・センター柏崎」の構想が生まれた。このような縁を大切に活動を継続している。

(企業メセナ協議会 HP より)

お問い合わせ ドナルド・キーン・センター柏崎
〒945-0063 新潟県柏崎市諏訪町 10-17
電話/FAX : 0257-28-5755